

# 男女共同参画通信

❖ あなたがいる わたしがいる 未来がある ❖

第9号

2012年8月号

■発行  
精華町住民部  
人権啓発課  
TEL 95-1919  
FAX 95-3974

精華町では、「精華町男女共同参画計画」に基づき、基本目標を「一人ひとりが暮らしやすいまち」、具体的目標を「住民参加・住民主体のもと、男女共同参画に関する条例を制定する」と定め、男女共同参画社会の実現に向け、さまざまな事業に取り組んでいます。

男女共同参画を推進するための条例の制定にあたり、現状に対する皆様の思いや意見を広くお聞かせいただき、今後の取り組みの基礎資料とするために意識・実態調査を実施しました。

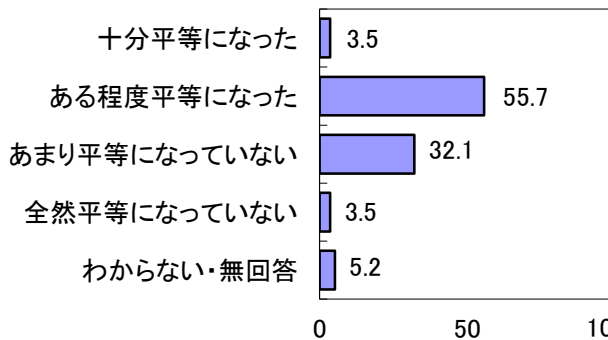
## ★ 調査の概要

- 調査対象  
無作為に抽出した20歳以上の住民1,000人
- 調査期間  
平成24年2月1日～2月20日
- 調査方法  
郵送配布、郵送回収
- 回収結果  
回収数343(34.3%)  
女性201(38.9%)、男性141(29.2%)、不明 1(0.3)

## ★ データの見方

- 各比率は、回答者総数を100%として算出しました。
- 数値は小数点以下第2位を四捨五入しています。
- 複数回答の場合は、比率の合計が100%を超えます。

## 男女共同参画の意識

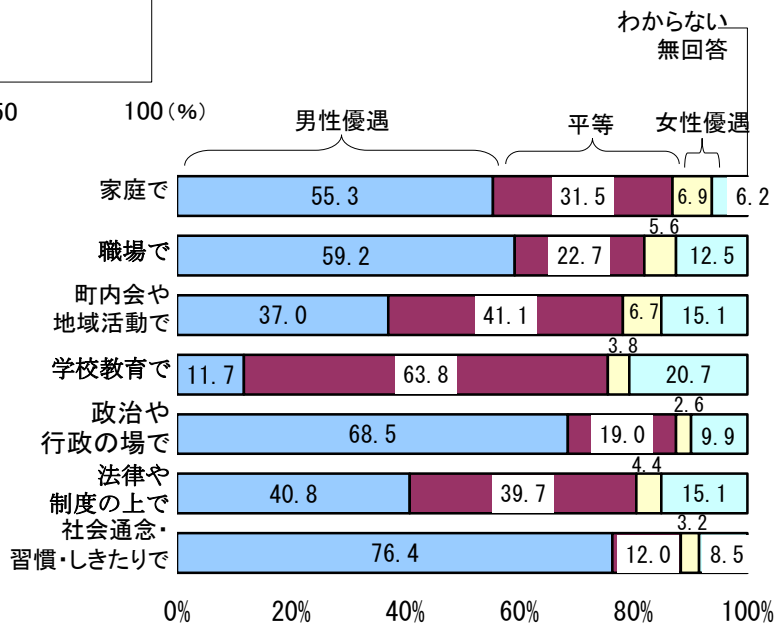


## 分野別では

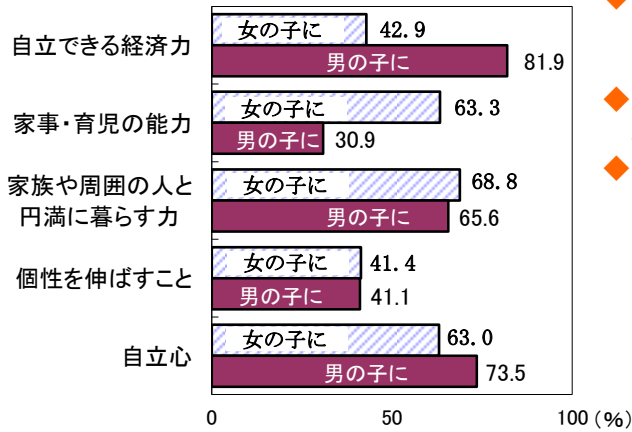
- ◆男女の平等感について、平等であると感じているのは、「学校教育で」が唯一、過半数を超えています。
- ◆「男性が優遇されている」と最も多く感じている分野は、「社会通念・習慣・しきたり」で76.4%。
- ◆社会のあらゆる分野で、女性は男性よりも「男性が優遇されている」と感じています。
- ◆男性優遇より女性優遇の方が多い分野はありません。

## 男女平等の達成程度は

- ◆全体の59.2%が「十分・ある程度平等になった」と感じています。
- ◆男性の30代が「あまり平等になっていない」(66.7%)と感じています。



## 育児と子どもの教育



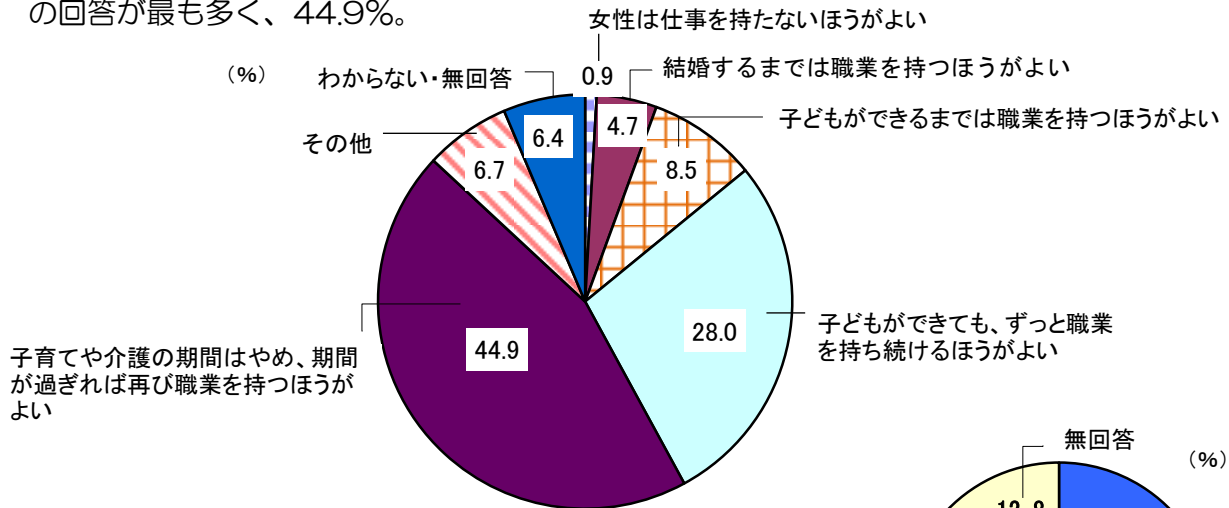
## あなたの子どもに、必ず身につけてほしいこと

- ◆ 「必ず身につけるべき」と回答があった中で、「自立できる経済力」は、男の子に対して81.9%、女の子には42.9%。
- ◆ 育児・家事の能力は、男の子には30.9%、女の子に対しては63.3%。
- ◆ 女性と男性の回答の傾向に差はありませんが、子どもの性別によって、必ず身につけてほしいと期待する内容に大きな差があります。



## 女性が職業を持つことについて

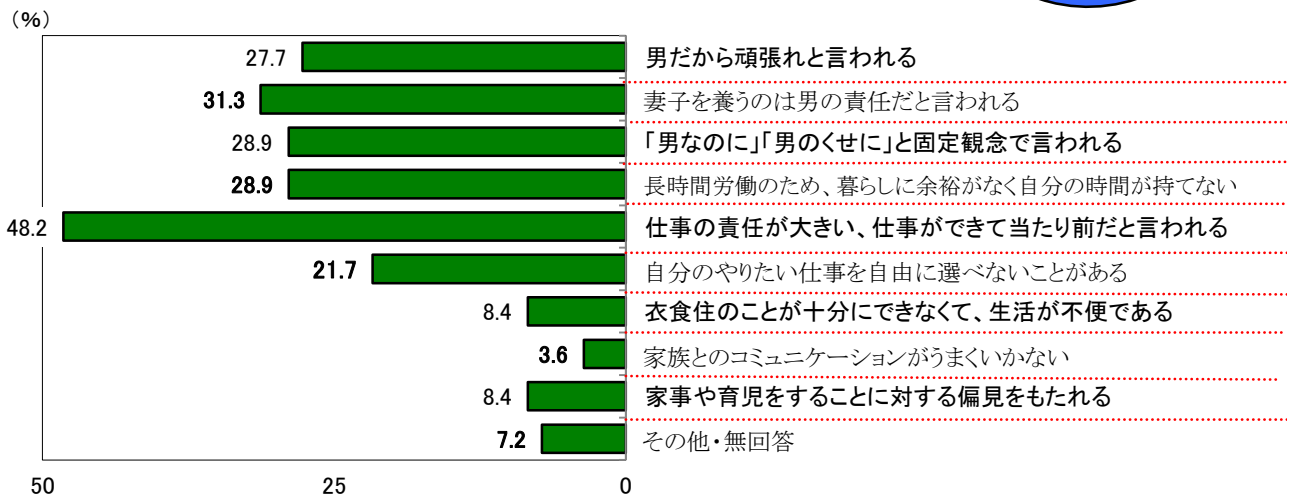
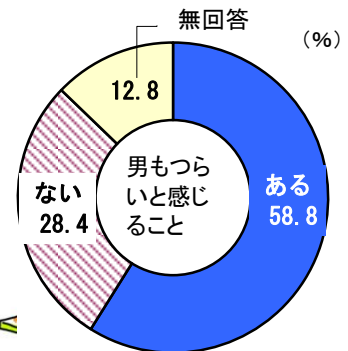
- ◆ 「子育てや介護が必要な期間は仕事をやめ、期間が過ぎれば再び職業を持つほうがよい」の回答が最も多く、44.9%。



## 仕事・育児・介護

## どんなときに「男もつらい」と感じますか

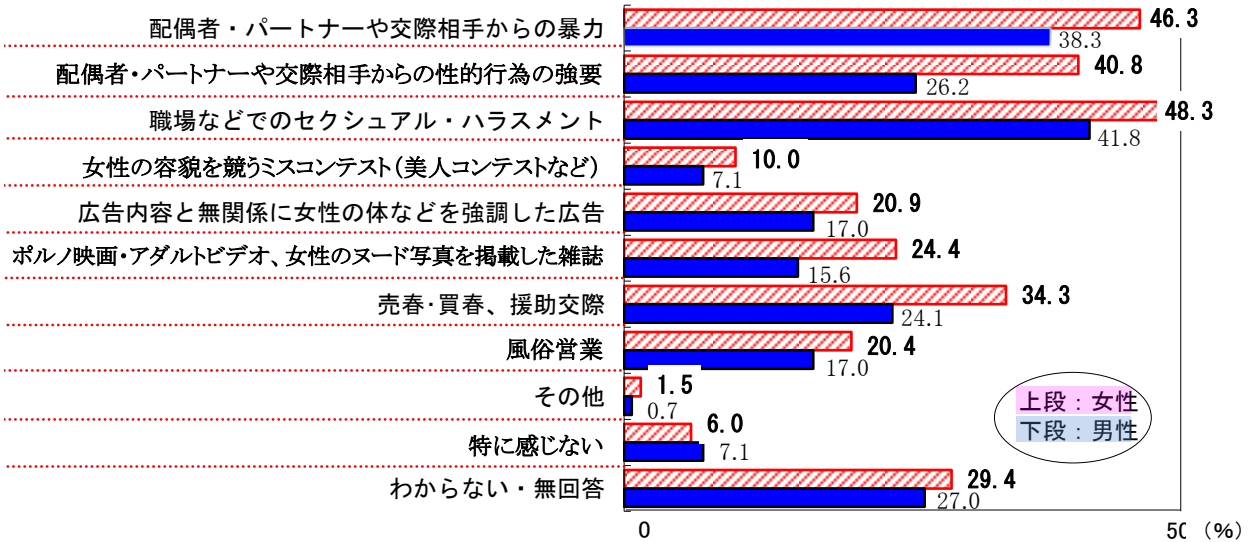
- ◆ 「男もつらい」と、男性の58.9%が感じています。
- ◆ その理由の中で、「仕事の責任が大きい、仕事ができで当たり前だと言われる」ことが最も多く挙げられ、48.2%となっています。



## 男女間の暴力・人権尊重

### 女性の人権が尊重されていないと感じることは…

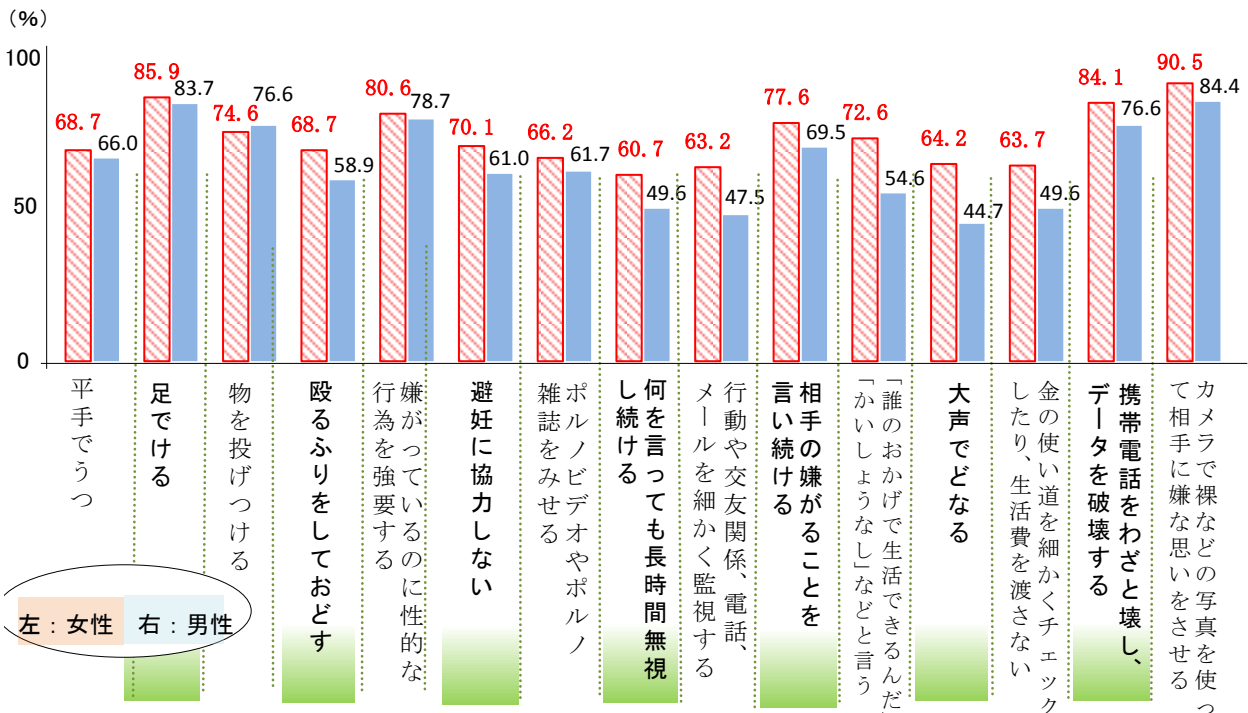
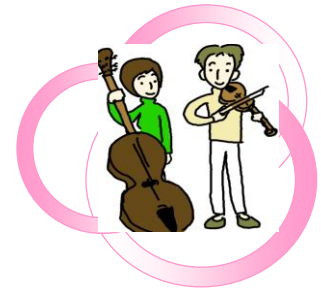
- ◆配偶者・交際相手からの暴力、職場でのセクシュアル・ハラスメントなどで、人権を尊重されていないと感じている人が多くいます。
- ◆女性のほうが、男性よりも全分野で女性の人権が尊重されていないと感じている割合が高くなっています。



## 配偶者・恋人等からの暴力

### 夫婦や交際中の男女の間で、「どんな場合でも」暴力にあたると思うことは…

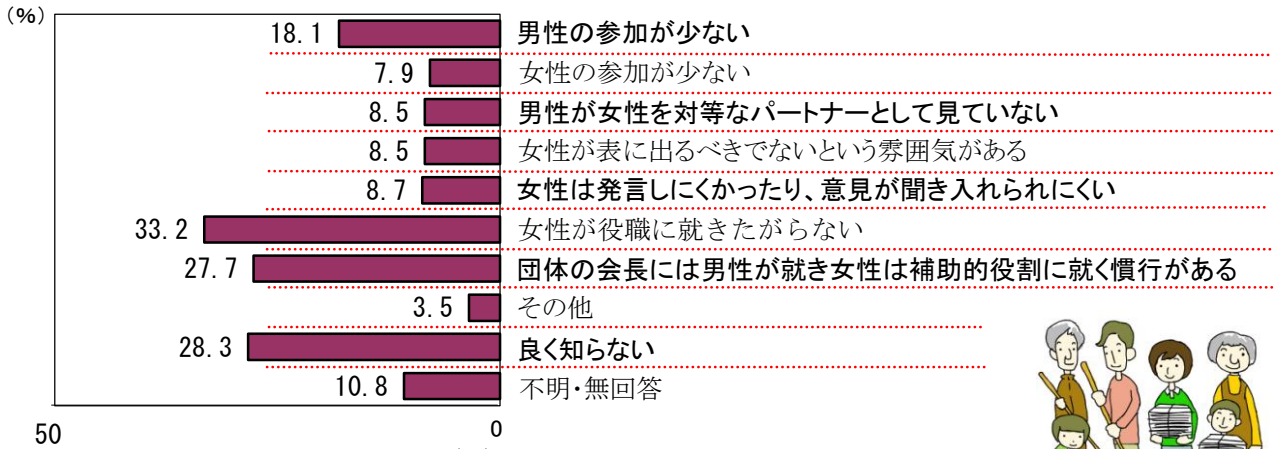
- ◆女性と男性とで認識の差が大きかったのものは、「大声でどなる」が19.5ポイント。「『誰のおかげで生活できるんだ』『かいしよなし』などと言う」が18.0ポイント。
- ◆「物を投げつける」だけが、男性のほうが多い回答でした。



## 地域活動

## あなたのお住まいの地域活動であてはまるのは？

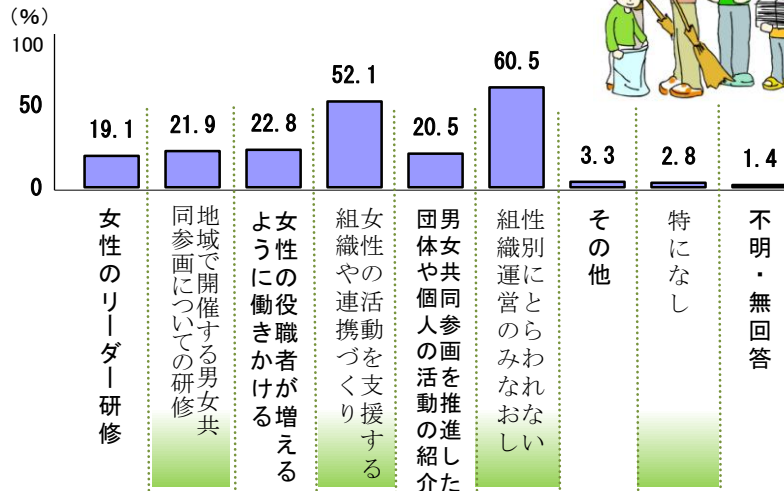
- ◆「女性が役職につきたがらない」「団体の長には男性がつく慣行がある」の回答割合が高く、特に70歳以上の男女とも半数以上が「女性が役職につきたがらない」と回答しています。



## 今後の取り組み

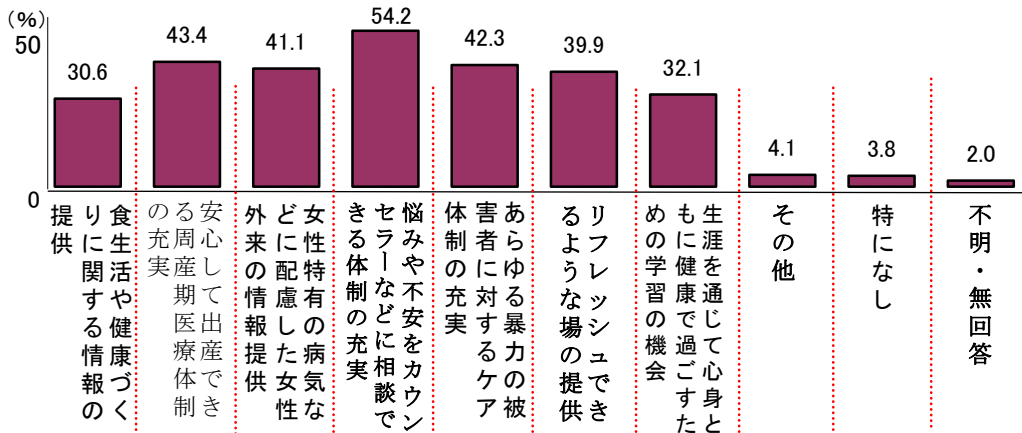
**地域活動（自治会やPTA、ボランティア）で、女性の役員が増えるために効果的だと思うことは…**

- ◆「女性の役員が増えたほうがよい」と回答しているのは、男性71.6%、女性56.2%。



## 心と体の健康を保つために、精華町が取り組むこと

- ◆各年代で必要とするものが異なりますが、「悩みや不安をカウンセラーなどに相談できる体制を充実する」が男女とも最も多く、回答者の半数を超えています。



**ご意見・ご要望  
お寄せください**

精華町では、男女共同参画社会の実現に向けて今後、より効果的な施策を推進してまいります。



精華町男女共同参画に関する意識・実態調査結果(ダイジェスト版) 平成24年3月  
発行:精華町住民部人権啓発課

〒619-0285 精華町大字南稲八妻小字北尻70番地 TEL:0774-95-1919 FAX:95-3974